

令和3年度社会福祉法人孺恋村社会福祉協議会事業報告

1 総括

令和3年度の事業実施にあたっては、『心豊かに安心してくらせる村づくり』を基本理念とする「第4次孺恋村地域福祉計画・活動計画」に基づき各種の域福祉推進事業に取り組みました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止や延期、また、規模の縮小などを余儀なくされた事業もありましたが、感染予防を徹底した上で「新しい生活様式」を実施しながら事業を展開してきました。特に、会議・研修等の多くは対面での実施が困難となり、延期や中止、オンライン等に切替え実施しました。

地域福祉事業においては令和3年度の重点事業の一つであった「法人後見事業の立ち上げ」を関係者のご理解とご協力を得ながら実施することができました。また、コロナ禍で一時的に収入が低下した世帯に対し生活福祉資金の特例貸付を迅速に行い、各種サービス提供機関とも連携して生活困窮世帯の支援を行いました。子育て支援の新規事業として「子育てカフェ」を開催したところ、多くの子育て中の保護者の方に参加していただきました。新型コロナの関係で1回の開催となりましたが、令和4年度も関係機関と連携しながら回数を増やし要望に対応してまいります。

介護保険事業では、職員の感染予防の取組みの成果により、全事業所が一日も休業することなくサービスを提供することができました。新型コロナの影響を受け全体の収支差額においては、昨年度に引き続き厳しい状況が続いていますが、今後とも感染予防策を徹底し、利用者様と職員の安全を確保しながら必要とされる事業の継続を図ってまいります。

障がい福祉事業については、吾妻広域町村圏振興整備組合から委託受け2年目を迎えた西部相談支援センターを中心に本会の計画相談支援事業所、関係機関と連携を図りながら、障害児・者の相談に対応してきました。

2 主な事業

- 1 法人運営
- 2 地域福祉活動の推進
- 3 介護保険事業
- 4 障がい児・者相談支援事業
- 5 シルバー人材センターの受託運営

3 事業実績

	日付	事業名	事業内容
会務運営と連絡調整		組織運営体制の確立	村民の理解を得た法人運営の確立を目的とする役員会・理事会・評議員会の開催
	R3. 5. 18	役員会	会長・副会長・常務理事による役員会の開催 (1) 令和2年度決算の定時評議員会に向けた議事運営について (2) 5月理事会提出予定議案について (3) 理事改選、評議員改選選任に向けた対応について
	R3. 5. 18	監査	監事2名による令和2年度決算監査を実施。

	日付	事業名	事業内容
会務運営と連絡調整	R3. 5. 26	理事会	書面議決 理事 1 2 名 全員賛成 (1) 令和 2 年度本会事業報告の承認について (2) 令和 2 年度本会会計決算の承認について (3) 本会定款の一部改正について (4) 本会事務局規程の一部改正について (5) 本会理事及び監事候補者の選定について (6) 本会評議員候補者の推薦について (7) 本会第三者委員の選任について (8) 本会令和 2 年度にかかる定時評議員会の開催について (9) 本会評議員選任・解任委員会の開催について
	R3. 6. 10	評議員選任・解任委員会	書面議決 評議員選任・解任委員 5 名 全員賛成 (1) 評議員の退任について (2) 評議員候補者の承認について
	R3. 6. 10	評議員会	書面議決 評議員 1 9 名 全員賛成 議事 (1) 令和 2 年度本会事業報告の承認について (2) 令和 2 年度本会会計決算の承認について (3) 本会の定款の一部改正について (4) 本会理事・監事の選任について
	R3. 6. 11	理事会	書面議決 理事 1 2 名 全員賛成 議題 (1) 本会会長、副会長及び常務理事の選任について
	R3. 11. 12	理事会	理事出席 1 1 名 欠席 1 名 監事出席 2 名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について (2) 令和 3 年度上半期事業実績等について (3) 第 4 期孺恋村地域福祉計画・地域福祉活動計画について (4) 法人後見事業進捗状況について 協議事項 (1) 今後の事業運営に向けた課題等について (2) 来年度の村への予算要望等について (3) 就業規則の一部改正について
	R4. 2. 25	理事会	理事出席 9 名 欠席 3 名 監事出席 2 名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について (2) 本会給与規程の一部改正について 議事 (1) 本会給与規程の一部改正について (2) 本会就業規則の一部改正について (3) 本会経理規程の一部改正について 協議事項 (1) 令和 4 年度事業計画について (2) 3 月理事会・評議員会の予定について

	日付	事業名	事業内容
会務運営と連絡調整	R4.3.16	理事会	理事出席8名 欠席4名 監事出席2名 報告 (1)会長及び常務理事の業務執行状況について 議案 (1)令和3年度本会資金収支補正予算について (2)令和4年度本会事業計画について (3)令和4年度本会資金収支予算について (4)本会法人後見実施要綱並びに法人後見運営委員会設置要綱の制定について (5)本会評議員会の招集について
	R4.3.25	評議員会	評議員出席13名 欠席5名 監事出席2名 議事 (1)令和3年度本会資金収支補正予算について (2)令和4年度本会事業計画について (3)令和4年度本会資金収支予算について
	関係機関との連絡調整		
	毎月1回 5・8・9・2月 中止	民生委員・児童委員の定例会	民生委員児童委員会定例会へ出席し各調査依頼、情報交換及び情報提供を行う。
	毎月1回	要支援高齢者会議	毎月1回要支援高齢者の情報共有を図るため、健康福祉課、地域包括支援センター、長野原警察署生活安全課、社協で会議を実施。
	寄付金の採納		
	通年	寄付金・物品	一般・チャリティー寄付金・物品の採納。 寄付金11件 879,267円 物品9件 車椅子等
地域福祉	◇ 地域福祉事業の推進		
	①会員制度の充実		一般会員 2,487 世帯 特別会員 56 名
	②地域福祉計画・活動計画の実施		令和3年度～令和8年度の6ヶ年計画の実施
	③各種団体への協力及び助成		身障連合会、老人クラブ、手をつなぐ育成会、遺族会 ボランティア連絡協議会、すずらんの会（介護者の会）
	④広報・啓発活動 ・社協だよりの発行 ・ホームページの公開		広報紙「ほほえみ」4・7・10・1月の年4回発行。 ホームページ・フェイスブックの更新 97回
	R4.3.6	福祉功労者・優良模範自立表彰式	令和3年度は隔年度で実施している社会福祉大会の開催年であったが、新型コロナ感染症拡大防止を考慮し被表彰者と関係者で表彰式のみを行う。
	⑤ボランティアセンターの運営		村内で行われている各種ボランティア活動の定着を図るためコーディネート機能を高め、活動への理解と環境整備の推進。
	通年	ボランティアの登録・派遣	ボランティアの登録者 416名 ボランティア保険 231名
		ボランティア活動推進事業	3万円を限度に申請によりボランティアグループの活動補助。7団体
		エコキャップ活動	アルファジャパンを通じて、「世界のこどもにワクチンを日本委員会」の活動に協力。 ワクチン 60.7人分
	⑥認知症カフェの開設 「ほほ笑みカフェ」を開催		孺恋村地域包括支援センターとすずらんの会との共催で毎月1回第3金曜日に三原のいきいき交流センターで認知症カフェを開催。令和3年度は6回開催 延べ参加者47名
	⑦結婚推進事業への協力		・ぐんま赤い糸プロジェクトに登録。
	⑧災害時要援護者支援・小地域ネットワークづくり 平成25年度からの継続で災害時要援護者のマップ作りの見直しを村と民生委員さんと協働で実施。村内11地区のマップが完成。マップについては、役場、警察、消防、各地区、社協で保管。		
⑨消費生活相談事業		消費生活相談の窓口開設。	

	日付	事業名	事業内容
地域福祉		⑩ふれあいいきいきサロンの支援・協力	各地区の公民館でボランティアのみなさんがふれあいいきいきサロンを開設。 子育て・高齢者・共生型・がんサロン 計13 サロン 社協では、保険の援助、各サロンへの支援・助成を実施。 子育てサロン1・共生型サロン3・がんサロン1・高齢者サロン8ヶ所
		⑪共生型居場所づくり みんなの水曜食堂 3.7月～R3.3月 (4・5・6・1・2月は休止)	お子さんを中心に、障害のある方、高齢者の方などが 気軽に集まれる共生型居場所として、「みんなの水曜食堂」を 開催。調理はボランティアに依頼。 日時：毎週水曜日 16：30～18：30 場所：三原いきいき交流センター 料金：子ども100円（高校生まで） 大人 300円 実施回数23回 実利用者15名 ボランティア10名 延べ利用者316名
		⑫買い物支援事業 買い物支援バス	買い物に行けない高齢者を対象に月2回買い物支援バスを運行。 実施回数 24回 利用者 実利用者17名 延べ利用者187名
		買い物お届け隊	買い物お助け隊はボランティアによる買い物届け。 社協は利用者とボランティアのコーディネートを行う。
	⑬共同募金運動への協力	募金運動の啓蒙・募金協力 歳末助け合い募金配分 共同募金 529,000円 歳末助け合い募金 1,339,193円	
児童福祉		①子育て支援子ども遊具・遊び場整備促進事業 公民館等における子どもの遊具・用具の購入、農村公園等における遊具の整備や修繕、団体等 が管理する遊具・用具等の購入に対する補助事業。 田代地区 遊具購入	
		②子育てカフェの開催 乳幼児から小学校低学年のお子さんをもつ保護者の方に、一息つける場所を提供するため子育てカフェ を開催。講師にコーヒーバリスタさんと子ども達を指導してくれるリトミックの先生をお願いし、ボラ ンティアの協力のもと、親子分かれてコーヒー教室とリトミック教室開催。 参加者 大人14名 子ども23名 ボランティア6名	
障害福祉		①アトリエもく開催(長野原町社協と共催) 5・6・8・9・2・3月は中止 毎月第2土曜日に東部小学校でアート活動をする。 ・県障害者作品展出展(オンライン) 参加者 (知的障害児者・保護者・ボランティア) 延べ参加者 120名 中之条ビエンナーレ(国際芸術祭)に作品を出展 10月15日～11月14日	
		②ダンス・ダンス・ダンス(長野原町社協・草津町社協と共催) 毎月第4土曜日に東部小学校でダンス教室を開催。 5・8・9・1・2月は中止 参加者(知的障害児者・保護者・ボランティア等) 延べ参加者 174名	
		③カラオケ(長野原町社協と共催) 毎月第1土曜日に長野原町社協でカラオケを実施。 6・9・10・1・2・3月は中止 参加者 (知的障害児者・保護者) 延べ参加者 18名	
		④障がい者相談支援事業者等研修会への参加 月1回 役場で開催	
		⑤リフトカーの無料貸出(燃料代利用者負担)	貸出件数 45件
		⑥福祉用具無料貸出(介護保険対象外)	貸出件数 7件
母子父子福祉		①ひとり親家庭激励事業 3月に小学校新入学児童・中学校卒業生徒家庭へお祝い金配布。 小学校入学 3名 中学校卒業 10名	

	日付	事業名	事業内容
要 援 護 対 策	①生活福祉資金の受付・相談	県社協より受託	相談件数 67件 貸付件数 99件
	②日常生活自立支援事業	生活支援員3名が訪問。 利用者 男10名 女3名	延べ 139.5時間 訪問
	③生活困窮者自立促進支援事業の相談		相談件数 5件
	④法人後見立ち上げ事業		
	⑤歳末慰問事業	生活困窮者慰問	13世帯 23名
福 祉 教 育	①福祉教育推進事業の助成	村内の小中学校へ福祉教育推進事業として5万円を上限に助成。	
老 人 福 祉	①地区別健康づくり教室	老人クラブ連合会と共催で各地区の公民館を会場に 健康運動指導士による「介護予防教室」を12月～3月に開催。 期間中群馬県にまん延防等重点措置がとられていたため実施できたのは袋倉・干俣・田代の3地区のみ	述べ参加者 37名
	②一人暮らし老人防火対策 R3.12.20	広域消防婦恋分署員と提携し老人宅同行訪問して消火器の点検、 防火指導を実施。	訪問者 35名
	③無料配食サービス（年2回） 食改推及びボランティアによる一人暮らし老人等に対する弁当配食。 調理は村内業者に依頼し、配達を地区ボランティアが担当。 10月は休止・12月4日・3月2日		延べ204食
受 託 事 業	①婦恋村デイサービスセンター管理業務		
	②婦恋村生活支援体制整備事業 ・月1回 協議体開催 6・9・2月中止	・生活支援コーディネーターを配置し、協議体と連携しながら、地域のニーズと既存サービスの実態把握、不足するサービスの資源開発・担い手の育成を図る。	
	③婦恋村高齢者福祉事業 ・配食サービス ・一般高齢者介護予防事業 ・軽度生活援助事業	事業実績は別紙の通り 健康作り教室 事業実績は別紙の通り	資料1 参照 資料2
	④総合相談支援事業	年間相談件数	87件
	⑤婦恋村紙おむつ等支給事業	事業実績は別紙の通り	資料1
	⑥身体障害者のデイサービス事業	事業実績は別紙の通り	資料2
	⑦シルバー人材センター運営事業	事業実績は別紙の通り	資料4
介 護 保 険 ・ 介 護 予 防 事 業	① 訪問介護・予防訪問介護	事業実績は別紙の通り	資料2
	② 通所介護・予防通所介護	事業実績は別紙の通り	資料2
	③ 訪問入浴介護	事業実績は別紙の通り	資料2
	④ 居宅介護支援	事業実績は別紙の通り	資料2
◇ 障害福祉サービス事業			
① 居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護・同行援護	事業実績は別紙の通り	資料2	
② 移動支援事業	事業実績は別紙の通り	資料2	
◇ 計画相談支援事業	事業実績は別紙の通り	資料3	
◇ 一般相談支援事業（西部相談支援センター）	事業実績は別紙の通り	資料3	
◇ 福祉有償運送事業 日常生活において通院等に係わる移動に支障をきたしている移動制約者に対し、必要な移送サービスを提供する。	事業実績は別紙の通り	資料2	